

## 会議録

会議の名称	加東市民病院経営健全化基本計画評価委員会
開催日時	平成29年5月24日(水) 14時から15時30分まで
開催場所	加東市民病院 会議室
議長の名 (委員長 浅野 良一)	
出席及び欠席委員の名	
出席委員: 西山 敬吾、松浦 千秋、三木 秀文、高橋 優、小西 勝之、藤井 和美	
欠席委員: なし	
説明のため出席した者の職氏名	
出席した事務局職員の名及びその職名	
事業部長 金岡 保、事務局長 大橋 武夫、看護部長 黒崎 良子、 ケアホームかとう事務長 中村 勇、経営企画課長 陰山 昌平、 総務課長 柳 博之、医事課長 山口 文明、経営企画課主査 村上 計太	
議題、会議結果、会議の経過及び資料名	
1 開会	
2 挨拶 (事業部長)	
3 協議事項 (加東市民病院経営健全化基本計画の進捗状況について) の説明 (事務局)	
4 質疑応答	
委員 今日、経営健全化しているかの評価でよいのか。そういったことであれば、健全化している、よくがんばっていると思う。ただし、「儲かる」という言葉は使わないようにしてはどうか、住民のためにという事業部長の考えはすばらしい。	
委員 病院は入院医療が中心であるため、その入院医療を充実させるためには在宅医療との連携に力を入れなければならない。病院から退院した後は、確実に紹介した開業医に逆紹介してもらいたい。他の開業医に紹介されると、長年診てきた患者の情報が入ってこず、近隣住民に対して恥ずかしい。また、そうしないと在宅医療との連携は保てない。	
委員長 今回の進捗状況は、認めるとか認めないとかではないので、地方公営企業法の全部適用になった加東市民病院に対し意見、後押しや経営のアドバイスをお願いする。	
委員 赤字額が減少したことはよいことであるが、10年先を考えると医師の確保に努力するべきである。市の総合計画においてもその点をどう考慮していくかが気になるところである。	
委員 今回の資料では地域包括ケア病棟での収益が不明である。地域医療・介護連携室や訪問看護ステーションについても、その業務について数字でわかるように提示してほしい。また、地域医療、介護連携については、地域医療・介護連携室やケアマネジャーのコミュニケーションを密にして、紹介元の医療機関に逆紹介してほしい。そうすることによって、さらに紹介患者が増えていくように思う。	
委員 事業部長が熱く語られる方向で間違っていないと思う。細かい手法などはまだ	

考えていかないといけないが、オールマイティの病院を目指せるはずがない。だから、高齢者を中心とした医療や総合病院であるから外来の部分も残っていく。そうすれば急性期の部分も残るため、北播磨総合医療センターや西脇病院の受け持つ部分との棲み分けをきちんとしていくことが経営健全化を進めていく上では間違いのないことであると考えている。経営健全化をどのように次の段階へ進めていくかということ、外来患者が少ないように感じる。外来患者の数については、市民が加東市民病院をどれだけ頼っているかという一つのバロメーターになる。

委員 地域包括ケア病等の収益については、内数を括弧書きでよいから表示してほしい。

委員 外来を増やそうとしている病院には開業医は紹介しにくい。外来の収益の中心は検査料であるから、再診患者は単価が安い。外来患者数を増やして収益を上げるのは難しいのではないか。

委員長 先ほどの委員の発言は、外来患者を増やして収益をあげるのではなく、外来患者数を一つの指標として病院がどれだけ稼動しているかということを示すことにある。

委員 たとえ単価が安くとも経営改善は小さなことを積み上げて達成することであるため、外来も重要である。

事務局 両委員が言っておられることはどちらも一理ある。外来の初診患者を増やせばそれが入院収益につながり収益が上がる。再診が続くとなれば、もう病院ではなく開業医に逆紹介しなければならない。

委員 今までは他の病院に行っていた人でも、今は加東市民病院で診てほしいと思っている人はたくさんいる。加東市民病院への期待は高まっているということだけ伝えておく。

委員 加東市内の開業医からの紹介数等は把握しているのか。

事務局 把握している。

委員長 把握できているのであれば、次回からそういった数字も提示してもらいたい。

委員長 経営のステップからすると、環境が変われば戦略を変える。戦略が変われば組織の構造改革である。次に手を打つのは人である。昔と比べると医師のタイプが変わってくる。そうすると看護師のタイプも変わってくる。そうすれば地域で働くケアマネージャーも変わってくる。そこに手を加える。もう一つはオペレーションシステムである。組織が変われば仕事の仕方が変わってくる。巧くいっていないシステムがあれば根気よく直していくしかない。

事務局は今回の委員会で行くつか宿題が出たので対応をしてほしい。事業部長については、新しい手の打ち所をわれわれに示してほしい。

5 挨拶（事業部長）

6 閉会

平成 29年 6 月 4 日

議長 浅野良一 